

10月
OCTOBER

はんづがめ

題字: 藤原 希花さん 6年生

秋といえば、食欲の秋、スポーツの秋……そして読書の秋ですね!!

何をするにも最適な季節到来です。食欲を満たすレシピ本、旅行を楽しむガイド本、身体を鍛えるHOW TO本、秋の夜長に読みふける本などなど…図書館の書架を是非、探索してみてください。



ありがとう20周年!
南島原市図書館にきてみんな!



入場
無料

日 時: 11月1日(土)

第1部 午後1時~1時30分(要申込)

図書館友の会によるおはなし会

第2部 午後2時~3時30分(要申込)

長谷川義史&あおきひろえ夫婦ライブ

場 所: カムス3階

10月のイベント



◆カムス・西有家図書館秋まつり

日時: 10月5日(日) 正午~午後5時

場所: カムス・西有家図書館

内容: ・ボッチャ・モルック・工作教室・本のさかな釣り

・ちょこっとおはなし会…などなど盛りだくさん!



◆くまほん ブックアパートメント~あなたも棚主に!~

【展示期間】10月25日(土)~11月30日(日)

【入居者募集期間】9月13日(土)~10月15日(水)

(先着順)



◆10月の定例行事◆

●にこにこおはなし会(乳幼児向け)

日 時: 10月11日・25日(土) 午前10時30分~11時

場 所: 西有家図書館 おはなしコーナー

●はなしの小箱(幼児・児童向け)

日 時: 10月18日(土) 午前10時30分~11時

場 所: 西有家カムス3階 会議室2

定 員: 40人(団体の場合は要申込)



10月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

11月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23 30	24	25	26	27	28	29

★開館時間★ ・10:00~18:00 ・毎週金曜日 12:00~20:00

★休館日★ ・毎週月曜日 ・図書整理日(10/30・11/27)

図書館ではこんなことがありました！

第19回 読書会「本の虫。」



* 9月28日(日) カムス3階会議室にて第19回読書会「本の虫。」を開催しました。今回のテーマ本は宮本常一の「忘れられた日本人」(岩波書店)。著者は自らの足で全国を歩き、各地の民間伝承をつぶさに調査し多くの記録を後世に残された方です。参加された皆さんからは、本著に書かれた「世間師」や「馬喰」の感想や南島原に残る食文化やその名称などいろいろな話題があがり、なごやかに盛り上がりました。

中学校職場体験&職場インタビュー

* 9月18日(木)・19日(金) 北有馬中学校の職場体験がありました。陣川夏穂さん、竹市真菜さんがカウンターでの貸出や配架作業、事務所での除籍捺印や展示のポップ作りなど図書館の表と裏のお仕事を体験してもらいました。二人とも笑顔で業務を丁寧に行ってくれました。



* 9月26日(金) 西有家中学校の松本大樹さん、宮崎梁駆さんが職場インタビューで来館しました。



緊張の面持ちでやってきた二人。図書館の仕事内容ややりがい、そしてこの仕事に就くために必要な事などたくさん質問をしてくれました。私たちの話をきいて将来の夢がみつかったらいいですね。

インターシップ

* 9月30日(火) 中央高校2年生の家永悠生さんと林田侑樹さんがインターシップに来てくれました。開館準備から始まり、カウンター業務やイベントの準備、団体の予約、選書など、「Wゆうき」コンビで大活躍でした。また、ボランティアで図書館で働きたいと言ってくれました！ふたりの将来の仕事につながると嬉しいです。



～秋の夜長にオススメする本

《一般書》

鎌倉茶藝館

伊吹有喜／著 光文社

生きる気力を亡くした美紀は新境地の鎌倉の台湾カフェ「鎌倉茶藝館」で働くことに。そこでの出会いやときめきが季節の花々とともに散りばめられたお話です。

《実用書》

「ひとり旅」はちょっと...、尻込みしている方にお勧めです。あることで「ひとり旅」にハマった著者がひとり旅のコツや具体的な旅行行程などが網羅された本です。

大人のひとり旅の始め方

孤独のまちこ／著 KADOKAWA

《児童書》

小泉セツとハーンの物語

小泉八雲「怪談」誕生のひみつ

三成清香／著 少年写真新聞社

9月から始まる朝ドラのヒロインセツと夫ハーンの物語。ハーンの出版した「怪談」はセツから語り聞いたものが元になっています。言葉の通じない二人がどのように出会い、心通じ合い、怪談文学を紡いでいったのでしょうか。

《絵本》

恐竜が「陸」の世界にあらわれた中生代という時代がありました。その時代の水中の世界を水族館で体験してみてください。

わくわく科学ずかん

中生代水族館

作・絵 こた 大泉書店